

Dr. Haji Kutluk Kadeeri

# The First World Map of Uighur and Place-Names of Japan

世界で初めてのウイグル地図と日本の地名

AVRASYA ARAŞTIRMA EĞİTİM VE SOSYAL HİZMET VAKFI

Dr. Haji Kutluk Kadeeri

**The First World Map of Uighur and  
Place-Names of Japan**

世界で初めてのウイグル地図と日本の地名

**AVRASYA ARAŞTIRMA EĞİTİM VE SOSYAL  
HİZMET VAKFI**

Nuri paşa Mh 10. Sok No: 11 /1  
Zeytinburnu/İstanbul-Türkiye  
Tel: 0090212 6798688

Baskı-Cilt  
Bayrak Matbaası  
Davutpaşa cad.No:14/2  
Topkapi-İstanbul  
Tel: (0212)-493 11 06  
Fax: (0212)-493 11 07

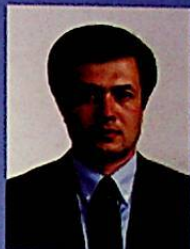
## CONTENTS

- The First World Map of Uighur and Place-  
Names of Japan ..... 5
- 世界で初めてのウイグル地図と日本の地名..9
- Similarities and Differences Japanese,  
Uighur Particle/Suffix "MO"and "YA"..... 14
- 日本語とウイグル語の「も」「や」の類似点,  
相違点..... 28
- On Dramatic Aspect of Kutadhgu- Bilik..... 46

講師： Dr. Haji Kutluk Kadeeri  
(ハジ・クディロク・カディル)

氏

ウイグル人研究者(漢学)として研究・教育に従事されており、日本とトルコの関係史にも精通されている。また、イスラム教の解釈についても独自の視点を持ち、文明の衝突ではなく、文明の対話を追求されている。



演題： マフムド・カシュガル  
—マルコポーロ以前に日本地名を世界地図に記したウイグル人

世界で初めて日本が記されたウイグル世界地図とマフムド・カシュガル



—概要—

アッバース朝に活躍したマフムド・カシュガル(カラ=ハーン朝の貴族、カシュガル出身のウイグル人)という学者は、最初のトルコ語大辞典(アラビア語・トルコ語で書かれたトルコ語辞典)を編纂したことで有名な人物である。ところが、彼が、『東方見聞録』の著者、マルコポーロ以前に日本(Jabirqa)という地名をウイグルの世界地図に記したことは、ほとんど知られていない。

文明の十字路口であるトルコの歴史の一角を知ることは重要であり、11世紀という時代にバグダッドやウイグルで暮らしていたマフムド・カシュガルがどのようにして日本の存在を知り、また地図に書き記すことができたのか。この事実を手がかりに日本とトルコ



日時：2008年10月16日(木)

16:30~

場所：鹿児島国際大学

視聴覚ホール  
(図書館4階)

- ★ 日本語で講演されます
- ★ 入場無料
- ★ 事前申込が必要です

※切日：10月15日(水)

【問い合わせ・申込先】

鹿児島国際大学国際交流センター  
電話：099-263-0174 FAX：099-263-0170

E-mail: koryu@ofc.iuk.ac.jp \*件名に「講演会申込」と